

10月号
No.689

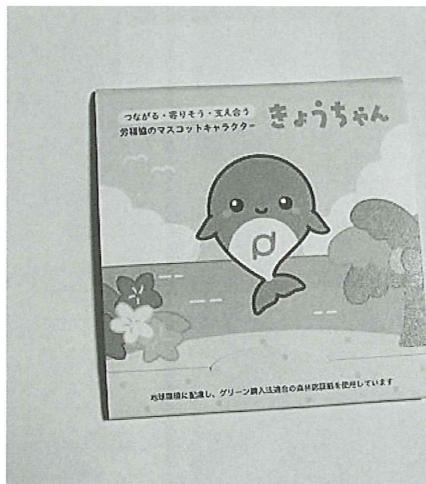
ラボール[raport仮]
相互の信頼関係、つながり、関係の意。

大阪労働者福祉協議会

http://www.osakarofukukyo.or.jp/



▲労福協のマスコットキャラクター「きょうちゃん」の幟(のぼり)がこれからの街頭宣伝に登場する



▲労福協の新しいキャラクター「きょうちゃん」を取り入れた配布用の付箋

大阪労福協

結成70周年 共助の輪を地域に広げる 定期総会、記念式典は31日に

大阪労福協が結成70周年を迎える2022年10月31日、第60回総会が開かれる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響から20年と21年の総会は規模縮小での開催と

なったが、60回総会は通常の形を予定している。

定期総会は31日午後2時からエル・おおさか南館南ホールで、結成70周年記念式典・レセプションは午後5時から大阪キャッスルホテルで開く。

大阪労福協の2022年度の事業・活動方針(案)の冒頭では、現在の大坂労福協は1952年結成の大坂労福対協(大阪府労働組合福労対策協議会)からスタートしたという歴史に触れ、コロナ禍や世界情勢の不安定化による生活不

安が高まる今、創業の精神である「福祉はひとつ」を基本にした労福運動の価値はますます高まる、との認識を示している。

そして、「70周年を超えて歩みを進める」との決意で結んでいく。具体的な事業方針として特徴的なものは、府民の期

待が高いセミナー事業の拡充、さらに結成70周年記念と位置付ける講演会や労働者自主福講座があり、活動方針では、生活困窮者支援に向けた会員組織をはじめ多様な団体、大阪府民と力を

もども「興ざめする」と「枕をあわせて、力強く着実に歩みを進める」との決意で結んでいく。

そのため、大阪府民と力をもども「興ざめする」と「枕をあわせて、力強く着実に歩みを進める」との決意で結んでいく。

そのため、大阪府民と力をもども「興ざめする」と「枕をあわせて、力強く着実に歩みを進める」との決意で結んでいく。

そのため、大阪府民と力をもども「興ざめする」と「枕をあわせて、力強く着実に歩みを進める」との決意で結んでいく。

えーと大阪

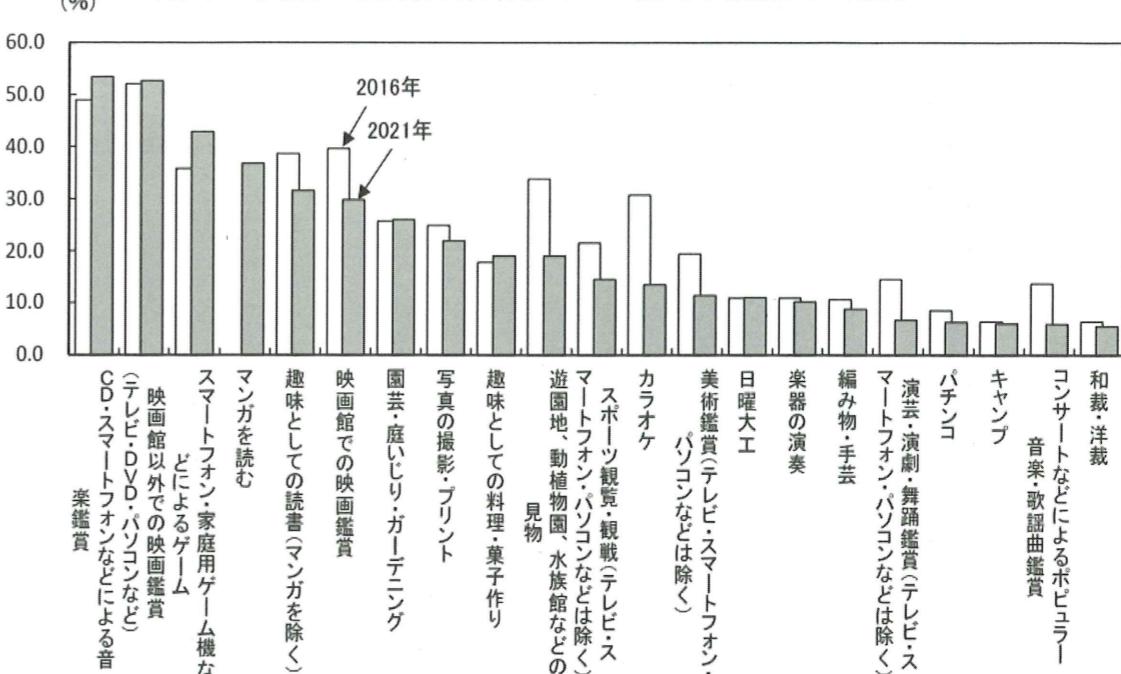
寒冷だけの意味に用いら
れる「冷(すさまじ)

さ)」は、もともと「興ざめする」という意味で使われる言葉だった◆『枕草子』には「すさまじきもの、肩ほゆる大、春のもの、(あじう)』といっ

ていう。感興のわからないといった主觀的な価値観が加わった言い方であつたのだろう。「山里の風すさまじき夕暮に木の葉乱れて物を悲しき」(新古今集)のように冬歌もみえるが、和歌では秋の季語として固定したも

のになっている◆「冷まじ」が使われるところはすでに晩秋。秋深き季節でも、人恋しい気分に悲しく、人恋しい気分に誘われる。このような深まりゆく秋が好きだ。

趣味・娯楽の種類別行動者率 (2016年と2021年の比較)



* 「趣味としての読書(マンガを除く)」は、2016年はマンガも含めて「趣味としての読書」としていた。

コロナ感染症緊急事態宣言の影響も

国民の社会生活の実体を明らかにするために総務省が「社会生活基本調査」を実施しているが、調査期間が2020年10月20日から21年10月19日と2度の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を含んでいたため、テレワークにより通勤時間が減少する一方で、25~34歳では「睡眠」「趣味・娯楽」、35~44歳では「育児」、45~54歳では「睡眠」「食事」の時間がそれぞれ長くなっているという特徴がある。

1日の生活時間の配分では、5年前に比べ休養・くつろぎの時間が20分の増加、移動(通勤・通学を除く)、テレビ・ラジオ・新聞雑誌および交際・付き合いの時間が7分の減少。家事関連の時間では、6歳未満の子どもを持つ世帯の夫は、5年前に比べ家事時間が7分の減少。

前と比べて年齢層で食事の時間がそれぞれ長くなっている世代がある。一人でいた時間は、5年前と比べて年齢層で少する一方で、世代によつて睡眠、趣味・娯楽、育児、食事などの時間がおおづかに通勤・通学、身の回りの用事などの時間が短い。テレワークにより通勤時間が減っている。家族、学校、職場の人と一緒にした時間はおおむねどの年齢でも減少している。

「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」は5年前より上昇したが、「カラオケ」および「遊園地・動植物園・水族館などの見物」の行動者率は大幅に低下している。ここにも新型コロナの行動制限が大きく影響している。

くつろぎの時間は20分、育児時間も増加

時間が13分、育児時間が16分増加したもの、家事関連の合計時間が1時間54分に対し、妻は7時間28分でまだ開きが大きいことが分かる。



5年に1度の社会生活基本調査

ライフサポートセンター
あおさか★☆☆

ひとりで悩んでいませんか?

電話 0800-200-0154 (フリーアクセス)

相談日 月～金曜日の平日

午前10時～12時
午後1時～4時

相談は無料です

ただし、裁判や実務依頼されるケースの場合は、それぞれの取り決め額の支払いをいたします。

地域センター
大阪中央・北大阪・北河内・河内・大阪南

構成団体
(一社)大阪労働者福祉協議会/連合大阪/近畿労働金庫大阪地区本部/くみん共済coop大阪推進本部/大阪府社会保険労務士会

相談内容

相談項目	主な相談内容	相談窓口
労働相談	雇用・賃金・労働時間	連合大阪など
暮らし・生活	生活資金・ローン・債務整理	近畿労働金庫など
生きがい趣味	美術展・講演会	大阪労福協
社会保障	社会保険・年金・雇用	社会保険労務士
税務・法律	税金・相続・確定申告	税理士など

